



令和4年度 進路だより



第6号
令和4年7月8日(金)
南風原町立南風原中学校
発行者 進路担当

高校合同説明会

3学年では、6月21日(火)に本校体育館で高校の先生を招いての高校合同説明会が行われました。南風原高校、知念高校、首里高校、南部工業高校、南部農林高校、那覇商業高校の6校の先生方が来校し、高校についての説明をして下さり3年生にとって自己の進路に対する考えを深めるよい機会となりました。

南風原高校

◎ 3つのコースに分かれている。

①郷土芸能コース

県内で唯一の郷土芸能について学べるコース。介護の現場で三線や琉球琴が弾ける、琉球舞踊が踊れるは大きな強みになります。

②教養ビジネスコース

商業に関する資格を取得することができ、今年度はそれを強みに琉球大学に推薦で進学する生徒もいます。

③普通総合コース

特進クラス(1クラス)はより落ちつて学習することができます。

*郷土芸能・教養ビジネスコースのコース特有の授業は週4時間あります。

知念高校

◎ 応用クラス(2クラス)、普通クラス(6クラス)

応用クラスは早い時期から国公立大学を目指すことができ、文系、理系に分かれるのも3年からと自分の適した系統をじっくりと考えることができるクラスです。

・海沿いにあるので、海に沈む夕日を観ながら友と語り合う…という青春を満喫できます。

◎ Q&A

①早朝講座の参加者を教えてください。

→検討中ですが、応用クラスを希望する際の条件になる予定です。

②数学Iと数学Aの違いは何ですか。

→理科が生物、化学と分かれるように、数学も分かれます。

③定期テストの内容は、応用と普通クラスで変わりますか？

→問い合わせ中

今回、高校合同説明会を受けて新しい発見がいっぱいありました。例えば高校は専門高校以外の普通科はどれも同じだと思っていたけど、ちゃんと1校1校に特色があってしっかり悩んで考えてから選びたいなと思いました。そのためにも今がんばって行ける高校を選ぶんじゃなくて、行きたい高校を選ぶようになりたいなと思いました。首里高校の先生がおっしゃっていた「楽しそうだから高校に行くという考えは失敗する」ということを念頭において、学校生活をがんばりたいと思います。

(3の4 玉代勢 煌大)



首里高校

◎ 普通科(9クラス)、染織科(1クラス)

・首里高校の卒業生には芸能人も医者もいる。自分のなりたい自分になれる学校です。

・「楽しい学校に行きたい」という話をよく聞かすが、楽しむのは自分次第、楽しませて欲しいという他人任せな考えは捨て、「自分で頑張れるところで色々頑張るし、楽しむ」という考え方で高校を選んで欲しい。

◎ Q&Aより

①0校時は強制参加ですか、また学習内容はなんですか。

→令和5年度入学より、早朝講座は自主参加となり、学習内容も生徒の要望を受けて決める予定です。

②運動場が校内にないと聞きましたが、体育の授業はどうなっているのですか？

→バスで移動するので、週に1回、3時間連続で行っています。

③制服を生徒会が中心となって変えることは可能ですか。

→140年前の首里校生も同じ制服を着けて首里の町を歩いていた…と想像すると、歴史の重みを感じませんか？変えたい、変えたくない、どちらの意見も理解できるだけに簡単に決められないと思います。